

十条小学校日記（6月27日）

「シッティングバレーボール体験 ～4年生～」

総合的な学習の時間にパラスポーツ「シッティングバレーボール」を出前授業で教えていただき、体験しました。シッティングバレーボールは、1チーム6人で一般のバレーボールよりもネットの高さを低くし、狭いコートの中で行われる競技です。床にお尻をつけた状態でプレーします。

座ったままコート内を移動する体験では、最初は慣れない体勢に苦戦し、ゆっくり移動していましたが、だんだんと移動しやすい動きを見付け、素早く移動ができるようになっていきました。

実際に風船を使ってゲームをしてみると、ついお尻が浮いてしまうので、チームで声を掛け合いながら、何とか相手コートにボールを返そうと無我夢中で取り組んでいました。障害があって体が不自由であっても楽しくスポーツができること、友達と協力する大切さを学ぶことができました。

